

第2回 協働のまちづくり市民会議 プラスワン

日時：令和元年 11月24日（日）

午後2時から4時

場所：加古川市総合福祉会館 302号室

1. 今年の市民会議のテーマについて話し合っ、どう感じましたか？

今年度、初めて実施した「協働のまちづくり市民会議×熟議」。今年度のテーマは「あなたが参加したいまちづくり活動って何？～まちづくり活動を一緒に考えよう～」でしたが、そのテーマに沿って話し合っていた感想をみなさんに聞きました。

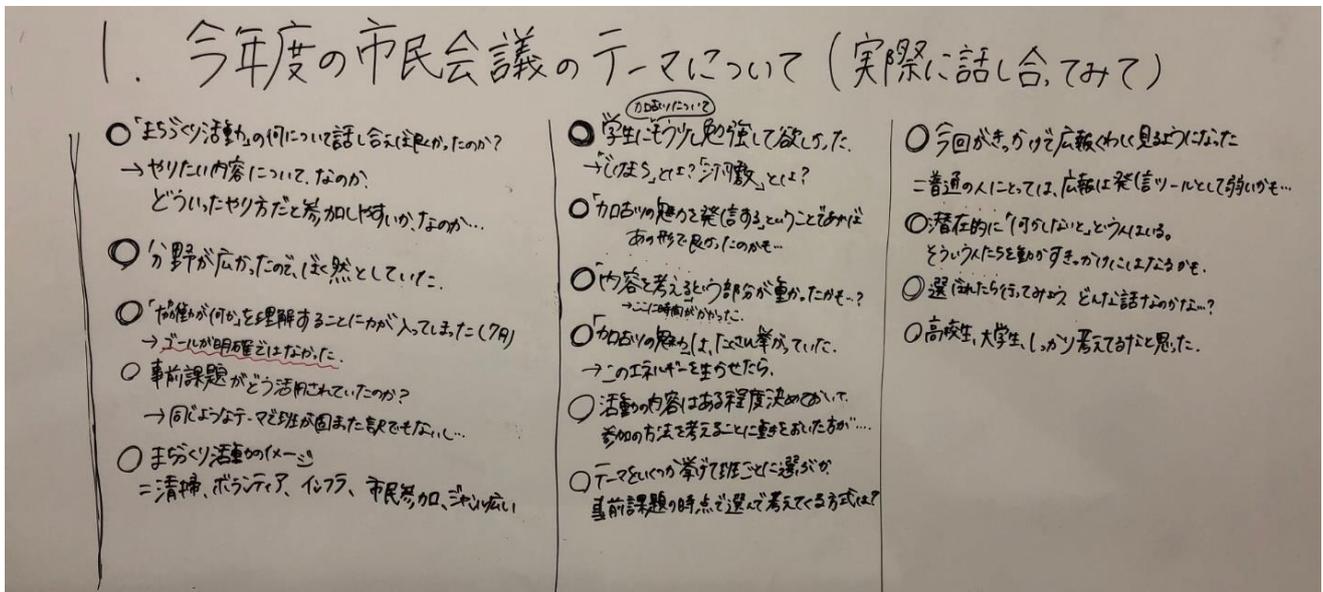
テーマについての

- ・「まちづくり活動」の範囲が広すぎてテーマが漠然としていた。
- ・ゴールが明確ではなく、何について話し合えばよいかのわかりづらかった
- ・まちづくり活動の「内容」を考える部分に時間がかかりすぎて、メインのまちづくりに参加する「方法」にたどりつのが難しかった。

といった意見については、来年度以降のテーマ設定に生かしていきたいと思います。

一方で、今回の市民会議をきっかけに広報を詳しく見るようになったというようなご意見もあり、市民のみなさんにまちづくり活動に興味をもっていただくという点では、目標を達成できたようでした。

また、高校生や大学生も同じ班で話し合いをしてもらいましたが、若い世代のみなさんが活発に意見を発表されているのを聞き、若い世代に頼もしさを感じたという意見もありました。



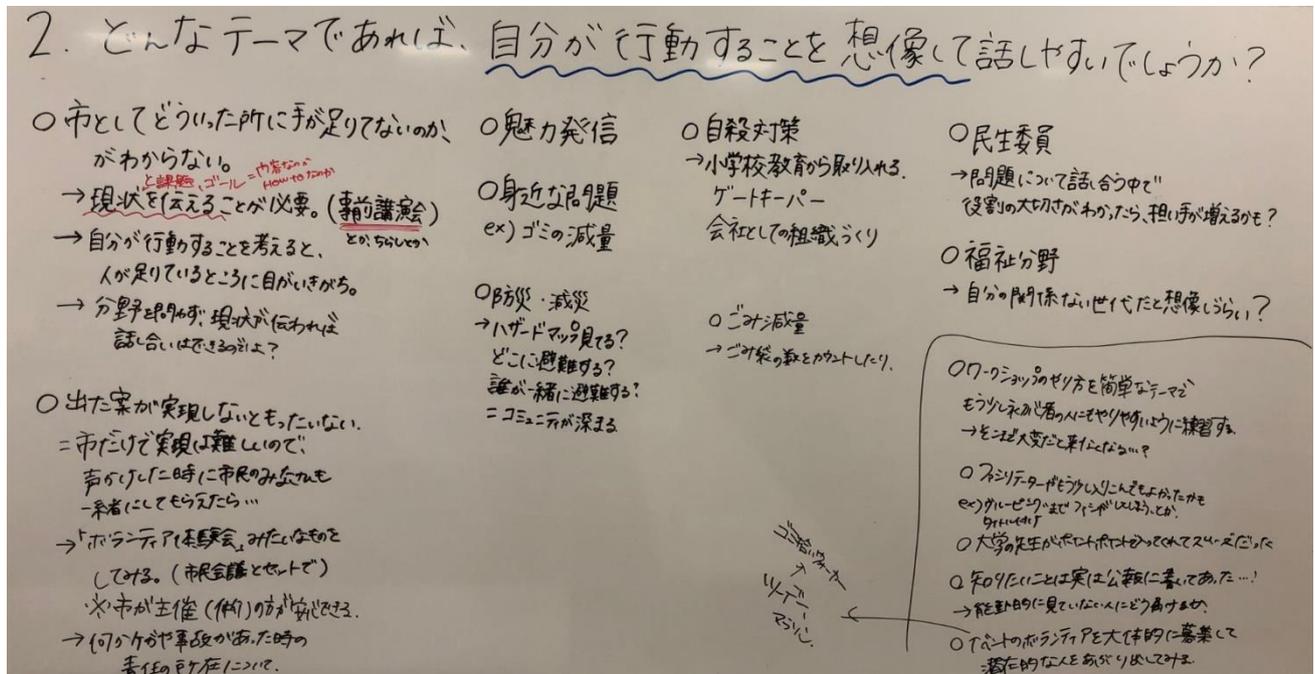
当日、事後アンケートも実施してみなさんの感想を聞かせていただきましたが、直接顔を合わせることでより詳しい意見をお伺いすることができました。

テーマの設定方法や事業の進め方を改善しながら、今後も参加していただいたみなさんにとって有意義な場となるように取り組んでいきたいと思ひます。

2. みなさんが実際に活動するために、話しやすいテーマはどんなものですか？

続いて、来年度のテーマ設定の参考とさせていただくために、みなさんが議論しやすいテーマや興味があるテーマについて意見を聞きました。

ここでは、市が目指す「市民会議に参加した方がまちづくり活動に参加するために」をポイントに話を聞きました。



それぞれ関心のある分野を挙げてもらったり、話の中から「こういった分野であれば話しやすいかも」という意見をもらいました。

みなさん共通していたのは、

- ・テーマの分野に関わらず、そのテーマに対する市の現状や課題を熟慮講演会で詳しく教えて欲しい
 - ・自分たちの身近なテーマであれば、市民会議の中で出た案を実行することが難しい場合でも、周りの人に声掛けをしたり、自分で行動することは可能かも知れない
 - ・市民会議の後にすぐにボランティア体験の活動ができるような案内チラシやボランティア団体を市から紹介して欲しい
- といったような意見でした。

今回の意見を踏まえ、来年度はより良い「協働のまちづくり市民会議×熟議」を開催できるよう、兵庫大学と取り組んでいきたいと思ひます。

また、市民会議を通じてまちづくり活動に興味をもってくださった方や、これまで「何かしないと」と考えていても行動に移すのはハードルが高いと感じていた方が、実際にこういったまちづくりの場に出てきてくださる機会をこれからも引き続き設けていきたいと思ひます。

ぜひ、協働のまちづくり市民会議プラスワンにもお越しください！

【お問合せ先】

加古川市 協働推進課 市民協働係

(担当：松井)

電話：079-427-9764

メール：n_matsui@city.kakogawa.lg.jp